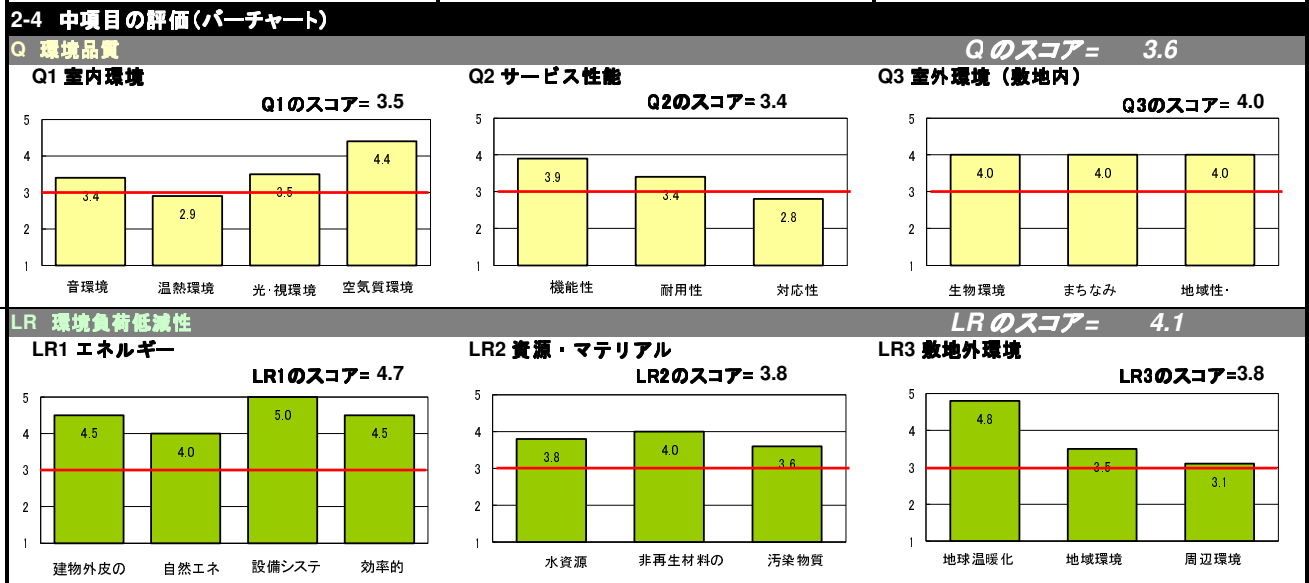
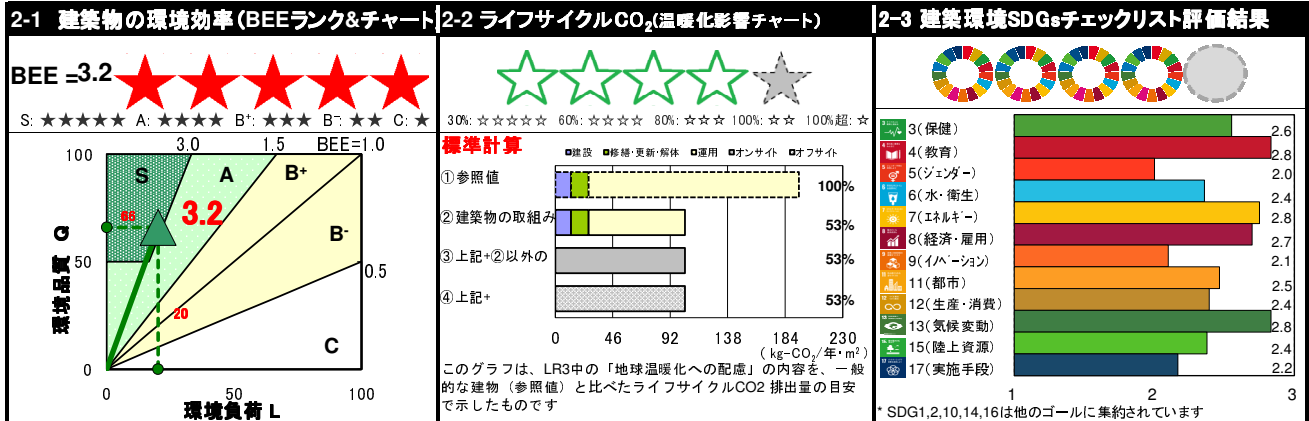


CASBEE®-建築(新築) 2021年SDGs対応版

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)下関ホテルプロジェクト	階数	地上12F
建設地	山口県下関市	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	600 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,520 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年6月 予定	評価の実施日	2025年2月28日
敷地面積	14,157 m ²	作成者	
建築面積	3,771 m ²	確認日	
延床面積	19,028 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合 - 関門海峡を思う存分楽しめるよう、ホテルエリアを建物ボリュームで分け、滞在型ホテルの世界観を創出 - ZEB Ready認証取得予定の地方都市における環境配慮型ホテル - 地域特性に着目した省エネルギー、省資源の取り組み - 快適性、健康性と省エネ性の両立を追求した次世代ウェルネスホテル		その他 - 電解次亜水によるプール滅菌システム(塩素臭対策) - 関門海峡の潮流体験ができるウォータースライダー - 海水(井水)の多面的な利用
Q1 室内環境 - 客室の許容騒音値: NC35 - 外調機方式により除湿・加湿が可能なシステム - 一人当たり30m³/hの外気導入量を確保	Q2 サービス性能 - 客室の天井高は2.5mを確保 - 防災センターの空調・換気は単独系統 - 電気室は浸水対策で2階に計画 - 客室系統外調機(INV付)は2台分割	Q3 室外環境(敷地内) - 緑豊かな駐車場。 - 前面の海を一望できる中庭空間。 - 関門海峡を眺める屋上庭園。 - 海水を利用した地産地消のプール滅菌システムの採用
LR1 エネルギー - low-e複層ガラスを採用。 - 膜大底により日射制御 - 水冷チラーの冷却水として海水(井水)利用 - ZEB Ready認証取得予定 - 各種省エネ技術の効果検証を実施予定	LR2 資源・マテリアル - 節水型便器の採用 - インフィニティプールの海水プール化(井水利用)	LR3 敷地外環境 - 後背地からの眺望に配慮したプランニングと配置計画 - 下関らしいランドマーク性のある外観 - 緑化された外構 - 散水仕様の空気熱源ヒートポンプユニットを採用 - 駐車場の計画

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される